繊維製落石防護柵

GMネット

NETIS　KK-170038-A

特長

GMネットは、モノフィラメントを挿入した耐候性ポリエステル繊維のラッシェル網ネットと支柱やロープを組み合わせた、柔軟性のある落石防護柵です。

❶ 最大10kJの落石エネルギーに対応可能

防護柵タイプでは、10kJの落石エネルギーに対応しています。

❷ 高い衝撃吸収性と耐久性

繊維ネットによって、高い衝撃吸収性を有します。また、繊維ネットは耐久性（耐候性・耐薬品性・耐衝撃性）に優れているため、環境条件の悪い場所にも適しています。

❸ 優れた施工性

軽量で柔軟性に優れているため、容易に施工することができます。また、繊維ネットは、ラッセル編み構造で製作されているため、１箇所切断が起こっても、それ以上網がほどけることはありません。

製品の種類

（単位：m）

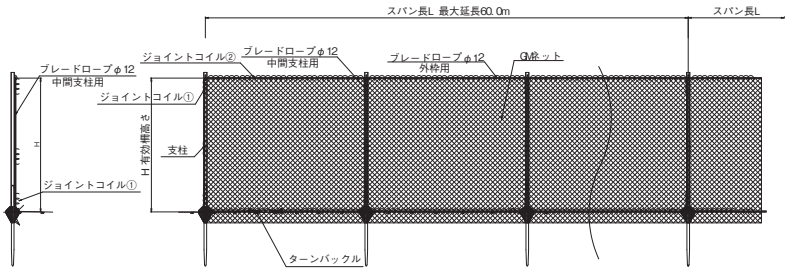
タイプ	対応エネルギー	網目（mm）	柵高
防護柵	10kJ	45×30	2.0／2.5／3.0

（単位：m）

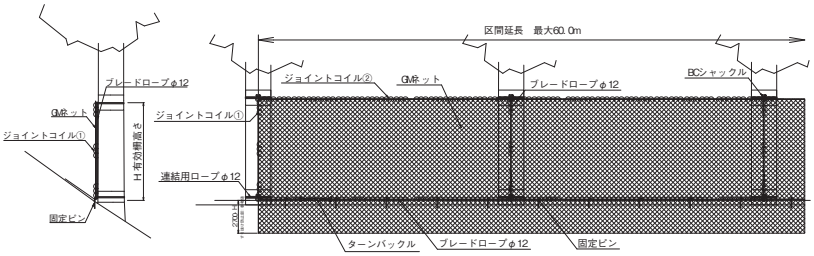
タイプ	網目（mm）	結節強度（N/本）	引張強さ（kN/m）	幅	長さ
覆式防護網	45×30	950	21	2.7	25／50
	87×53	1100	14	2.7	25／50

構造

● 支柱タイプ
柵高：2.0m・2.5m、支柱間距離：3.0m
柵高：3.0m、支柱間距離：2.5m
吸収可能エネルギー：～ 10kJ
防護対象物からの離隔：2.0m



● 立木タイプ
柵高：2.0m・2.5m・3.0m
立木の幹径：20cm以上
吸収可能エネルギー：～ 10kJ



実物実験

「平成29年12月発行 落石対策便覧」の性能検証条件に適合した実物実験を行いました。また、その他の各種試験も行っております。

【実物実験】

【実証実験】

実物載荷（27kN）

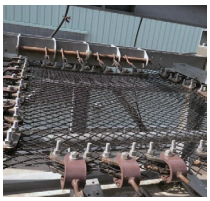
【性能試験】

耐衝撃試験

【性能試験】

引張試験（面外方向）

【性能試験】


引張試験（面内方向）

施工事例

防護柵として使用した事例

覆式防護網として使用した事例